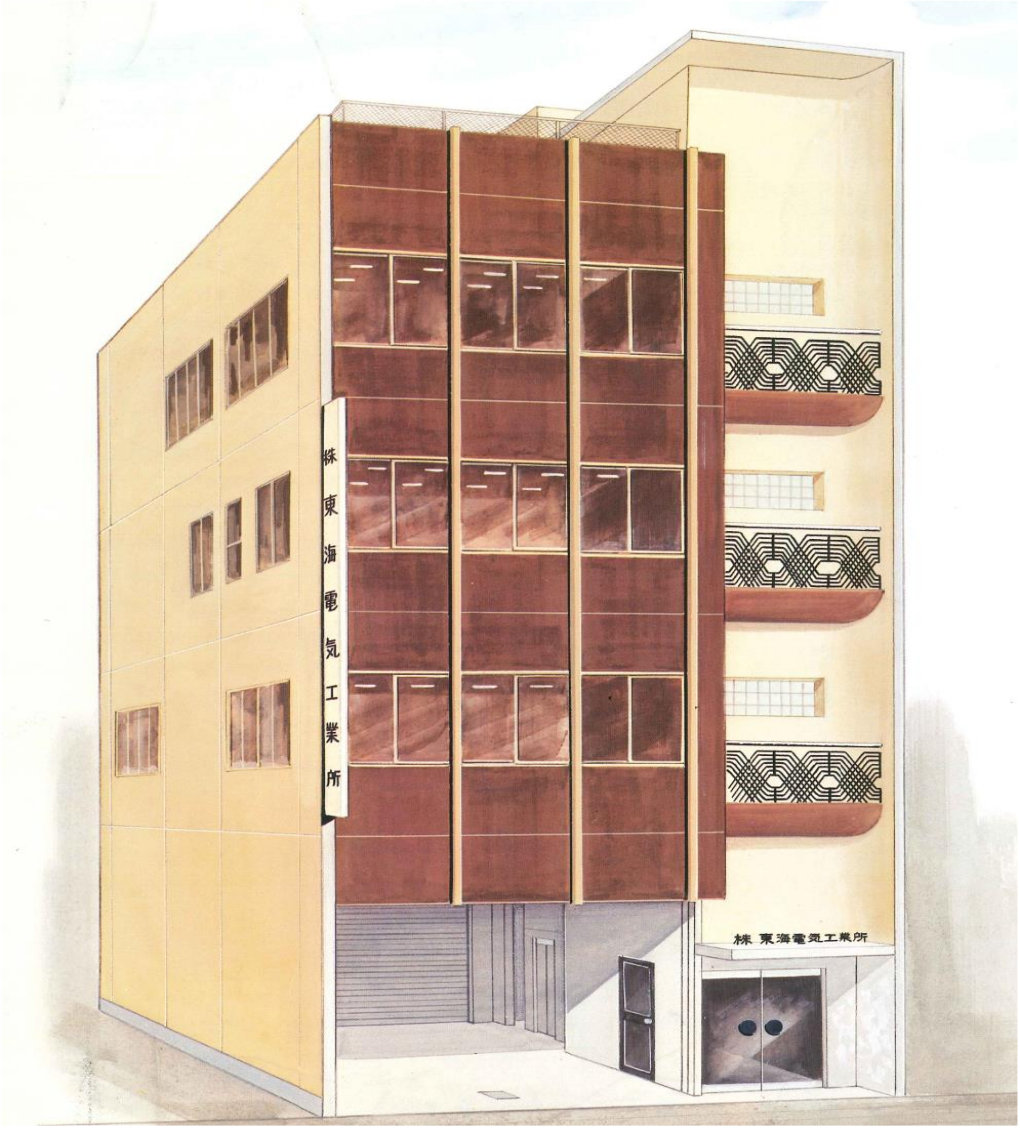
エコアクション21

環 境 経 営 レ ポ ー ト

運用期間　令和5年5月1日 ～ 令和6年4月30日



株式会社東海電気工業所

第13版 作成日　令和 6年 6月 21日

目　　次

1．	環境経営方針	・・・・・・・	3
2．	事業の概要	・・・・・・・	4
3．	実施体制	・・・・・・・	5
4．	環境経営目標	・・・・・・・	6
5．	環境経営目標の実績	・・・・・・・	7
6．	環境経営計画　取組内容	・・・・・・・	8･9
7．	環境経営の取組結果の評価　次年度の取組の内容	・・・・・・・	10
8．	エコアクション21　環境経営目標の取組結果と目標（グラフ）	・・・・・・・	11
9．	環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟の有無	・・・・・・・	12
10．	代表者による全体評価と見直しの結果	・・・・・・・	13

1. 環　境　経　営　方　針

【基本理念】

株式会社東海電気工業所は、事業活動において地球環境を守るため、環境保全と環境経営の継続的改善に取り組み、企業としての社会的責任を果たしてまいります。

【基本方針】

1 環境に配慮した製品の使用と、環境負荷低減施工への取組み

2 フロンガスの適正管理と適正処理

3 グリーン購入の推進

4 省エネによるCO2削減の取り組み

5 事務所及び現場で発生した産業廃棄物の分別・再資源化に努め、
3R推進による排出量削減

6 水使用量の削減

7 環境関連法規の遵守

環境保全のための方針、目標を社員全員に周知し、会社全体で向上を図ります。
また社員教育を行い、人材の育成、意識の向上を図るとともに環境経営レポートを、
社外に公表し、社会とのコミュニケーションを大切にします。

制定日　平成 21年　7月 21日
改定日　令和　4年　10月 24日　Ver.3

株式会社東海電気工業所
代表取締役　鈴木　俊正

2. 事　業　の　概　要

・社　　名　株式会社東海電気工業所

・代　表　者　代表取締役　鈴木　俊正

・所　在　地　静岡市葵区本通六丁目3番地の4
TEL（054)253-3171　　FAX（054)253-5971

・環境管理責任者　　岩ヶ谷　和生　　tokaidenki@mail.wbs.ne.jp

・担当者連絡先　　鈴木　朝美　　静岡市葵区本通六丁目3番地の4
TEL（054)253-3171　FAX（054)253-5971

・事業の内容

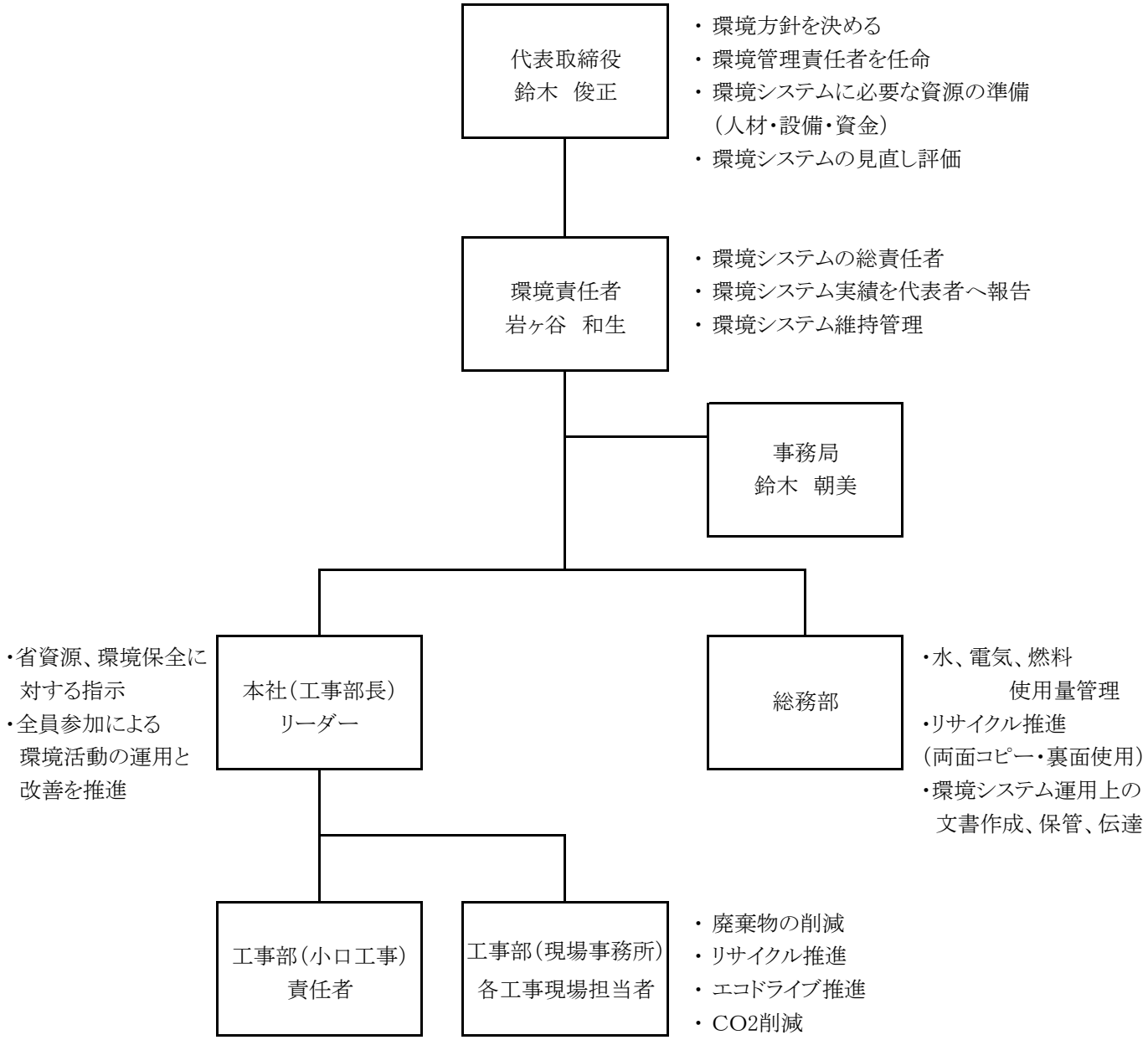
電気工事業	静岡県（特-3）第2675号
電気通信工事業	静岡県（般-3）第2675号
消防施設工事業	静岡県（般-3）第2675号
機械器具設置工事業	静岡県（般-3）第2676号
管工事業	静岡県（般-3）第2677号
第一種フロン類回収業者登録	静岡市101152
家電リサイクル店登録	222320067939
小形充電式電池リサイクル回収拠点登録	8500004157
産業廃棄物収集運搬業	静岡県第02201141330号　有効期限令和10年4月6日（8品目） ※　自社運搬のみ

・事業の規模

活動規模	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
売上高	百万円	258	190	174
従業員	人	13	13	12
床面積	m2	780	780	780

3. 実　施　体　制

令和5年　5月



※　各部門で環境目標に向けた取組を実施する。

※　環境管理責任者は、各部門での実施報告書を分析し、見直し指示する。

4. 環　境　経　営　目　標

長期環境経営目標・環境経営計画（事業年度:5月～4月）　　令和 5年 5月

<table>
<tr><th rowspan="2">No.</th><th rowspan="2">環境目標</th><th rowspan="2" colspan="3">取組対象</th><th rowspan="2">単位</th><th>基準年</th><th colspan="3">年次計画</th></tr>
<tr><th>令和2年度</th><th>令和5年度</th><th>令和6年度</th><th>令和7年度</th></tr>
<tr><td>1</td><td>環境配慮施工の推進</td><td colspan="3">施工工事の推進</td><td></td><td></td><td colspan="3">環境に配慮した施工の実施に努める</td></tr>
<tr><td>2</td><td>フロンガスの
適正管理</td><td colspan="3">フロンガス</td><td></td><td></td><td colspan="3">フロンガスは適正に管理する</td></tr>
<tr><td rowspan="6">3</td><td rowspan="6">CO2排出量の
削減</td><td colspan="3">二酸化炭素総排出量
※排出係数は中電ミライズの調整後
令和3年度の0.388を使用</td><td>kg-
CO2</td><td>30,361</td><td>基準年より3%減
29,450</td><td>基準年より4%減
29,147</td><td>基準年より5%減
28,843</td></tr>
<tr><td colspan="2">購入電力</td><td>年間購入量</td><td>kWh</td><td>17,836</td><td>基準年より3%減
17,301</td><td>基準年より4%減
17,123</td><td>基準年より5%減
16,944</td></tr>
<tr><td rowspan="3">化石燃料</td><td>ガソリン</td><td>年間購入量</td><td>ℓ</td><td>8,408</td><td>基準年より3%減
8,156</td><td>基準年より4%減
8,072</td><td>基準年より5%減
7,988</td></tr>
<tr><td>軽油</td><td>年間購入量</td><td>ℓ</td><td>1,490</td><td>基準年より3%減
1,445</td><td>基準年より4%減
1,430</td><td>基準年より5%減
1,416</td></tr>
<tr><td>灯油</td><td>年間購入量</td><td>ℓ</td><td>36</td><td colspan="3">省エネ努力</td></tr>
<tr><td>4</td><td>節水の推進</td><td colspan="3">上水使用量</td><td>㎥</td><td>54.5</td><td colspan="3">節水努力・漏水点検</td></tr>
<tr><td rowspan="3">5</td><td rowspan="3">廃棄物の
排出量削減
（省資源、3R）</td><td rowspan="2">一般廃棄物</td><td colspan="2">有価物(古紙、缶、瓶)</td><td rowspan="2">kg</td><td>932</td><td colspan="3">汚泥・防水と100%再生利用に努める
コピー用紙は電子化に努める</td></tr>
<tr><td colspan="2">その他可燃ゴミ</td><td>185</td><td colspan="3">再生資源を分別し減量化に努める</td></tr>
<tr><td colspan="3">産業廃棄物・建設副産物</td><td></td><td>27,565</td><td colspan="3">分別を徹底し90%以上の再資源化に努める</td></tr>
<tr><td rowspan="2">6</td><td rowspan="2">作業環境の
改善による
無駄の削減
（事務所・現場）</td><td colspan="3">整理回数</td><td>回</td><td>2</td><td colspan="3">5年経過分を年2回整理する。
その他に件名工事が終わる度整理する。</td></tr>
<tr><td colspan="3">不要資料廃棄量</td><td>45ℓ袋</td><td>2</td><td colspan="3">5年経過分を年2回整理する。
その他に件名工事が終わる度廃棄する。</td></tr>
<tr><td>7</td><td>グリーン購入</td><td colspan="3">事務用品、生活雑貨の購入</td><td>－</td><td>－</td><td colspan="3">エコマーク、グリーン商品の優先購入
建設資材、建設器材の再使用</td></tr>
</table>

5. 環境経営目標の実績

取組結果　　取組期間（令和5年5月～令和6年4月）　　令和 6年 5月

No.	環境目標	取組対象			単位	基準年 令和2年度	環境目標 令和5年度	取組結果	評価
1	環境配慮施工の推進	施工工事の推進			－	－	施工計画書に記載	－	○
		省エネ設備の施工工事の実績			百万円	32	省エネ設備の施工工事の推進	43,6	○
		太陽光発電の施工工事の実績			kw	0		0	○
2	フロンガスの適正管理	フロンガス			－	－	適正な管理、マニフェスト管理	－	○
3	CO2排出量の削減	二酸化炭素の総排出量			kg－CO2	30,361 ※排出係数は中電ミライズの調整後令和3年度の0.388を使用	基準年の3%減　29,450	22,710	○
		購入電力		年間購入量（本社）	kWh	17,054	基準年の3%減　16,542	17,163	×
				年間購入量（袋井倉庫）	kWh	782	基準年の3%減　759	691	○
		化石燃料	ｶﾞｿﾘﾝ	年間購入量	ﾘｯﾄﾙ	8,408	基準年の3%減　8,156	5,526	○
			軽油	年間購入量	ﾘｯﾄﾙ	1,490	基準年の3%減　1,445	1,104	○
			灯油	年間購入量	ﾘｯﾄﾙ	36	省エネ努力	46	○
4	節水の推進	上水使用量			m^3	54.5	節水努力・漏水点検	54.5	○
5	廃棄物の排出量削減（省資源、3R）	一般廃棄物	有価物（古紙、缶、瓶）		kg	932	汚泥・防水と100%再生利用に努める コピー用紙は電子化に努める	736	○
			その他可燃ゴミ			185	再生資源を分別し減量化に努める	64	○
		産業廃棄物・建設副産物			%	75.2	再資源化率90%以上	94.4%	○
6	作業環境の改善による無駄の削減（事務所、現場）	整理回数			回	2	5年経過分を年2回整理する。 その他に件名工事が 終わる度整理する。	3	○
		不要資料廃棄量			45ℓ袋	2	5年経過分を年2回整理する。 その他に件名工事が 終わる度廃棄する。	3	○
7	グリーン購入	生活雑貨・文具の購入			－	－	エコマーク、グリーン商品の優先購入 100%達成しているのでこれを維持する		○

○　実行できた　　△　目標には達成しないが減少した　　×　改善努力が必要

6. 環境経営計画　及び　7.取組結果とその評価、次年度の取り組み内容

令和6年5月

No.	環境目標	取組事項			具体的行動	担当者	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	評価	次年度の取組み
1	環境配慮施工の推進	施工工事			環境に配慮した施工に努める(次回から詳細を記載します。)	工事担当者	←	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	→	○	継続実施
2	フロンガスの適正管理	フロンガス	マニフェストの管理		回収量把握、適正管理、受け渡し(次回から詳細を記載します。)	鈴木	←	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	→	○	継続実施
3	CO2排出量の削減	電力使用量の削減(空調、照明、OA機器)	照明不要時の消灯		節電の呼びかけ(節電シール等利用)	渥美	←	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	→	○	継続実施
					不要時消灯の呼びかけ	〃	←	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	→	○	継続実施
			エアコンの適正処理		節電の呼びかけ(設定温度シールの利用)	〃		←	—	—	→			←	—	—	→		○	継続実施
					不要時は消す(タイマーの活用)	〃		←	—	—	→			←	—	—	→		○	継続実施
					定期的なフィルタの掃除	鈴木		○					○						○	継続実施
					クールビズ、ウォームビズの推進	〃	←	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	→	○	継続実施
		燃料使用量の削減(車輌)	エコドライブの推進(燃費管理)		エコドライブの呼びかけ(各車両にシールを貼付)	澤口	←	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	→	○	継続実施
					(不要なアイドリングはしない)															
					(急発進、急ブレーキの禁止)															
					(タイヤの空気圧の管理)															
			積載物のチェック		定期的に各車両に積載された荷物のチェックを行う	〃	←	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	→	○	継続実施
					不要な材料、工具を下ろす	〃	←	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	→	○	継続実施
			現場への相乗り等		相乗り推進の呼びかけ	岩ヶ谷	←	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	→	○	継続実施
					同方向の工事、同種の工事はまとめて施工	〃	←	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	→	○	継続実施
4	節水の推進	節水	止水励行		節水の呼びかけ(節水シールの利用)	渥美	←	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	→	○	継続実施
			漏水確認		2ヶ月ごと使用量の確認(大量使用の場合、原因究明)	鈴木		○		○		○		○		○		○	○	継続実施
5	廃棄物の排出量削減(省資源、3R)	一般廃棄物	古紙の分別・適正廃棄		再生資源化できる物は分別の上、引渡し	鈴木	←	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	→	○	継続実施
			古紙の発生抑制		再利用できる紙(コピー用紙、クラフト紙)を分別	〃	←	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	→	○	継続実施
					コピー用紙の両面使用、再利用しやすくコピー機にセット	渥美	←	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	→	○	継続実施
					書類の簡素化、ペーパーレス化	〃	←	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	→	○	継続実施
			飲食ゴミの適正廃棄		分別の呼びかけ(再資源化ゴミ、可燃ゴミ)	鈴木	←	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	→	○	継続実施
					飲食ゴミは次回購入時に購入店に引きかえ廃棄	〃	←	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	→	○	継続実施
		産業廃棄物	分別徹底	再利用する	再利用できる物は中古品として保管、再利用する	〃	←	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	→	○	継続実施
				再資源化	再生できるものは自社運搬にて再資源化施設に引渡し	〃	←	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	→	○	継続実施
				発生抑制	余分は社内に入れない、返品の徹底	岩ヶ谷	←	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	→	○	継続実施
					適正廃棄の際は減量化し、排出経費を削減	鈴木	←	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	→	○	継続実施

6. 環境経営計画　及び　7.取組結果とその評価、次年度の取り組み内容

令和6年5月

No.	環境目標	取組事項		具体的行動	担当者	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	評価	次年度の取組み
6	作業環境の改善による無駄の削減	会社事務所	5年経過分を前期、後期の2回廃棄	書類別に保存期限を設定	鈴木	←	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	→	○	継続実施
				資料の電子化（管理方法の検討）	渥美	←	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	→	○	継続実施
				情報共有化及びファイリング	〃	←	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	→	○	継続実施
				整頓日の設定	鈴木	←	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	→	○	継続実施
				保存期限に従い適正廃棄	〃	←	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	→	○	継続実施
		会社倉庫	不要な在庫を処分	年1回、不要な在庫を見直し、不要品は返品・売却廃棄	〃								○					○	継続実施
		工事現場事務所	工事現場をしめる時不要な書類は適正廃棄	資料の電子化	工事担当者	←	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	→	○	継続実施
				不要書類の適正廃棄	〃								○					○	継続実施
		工事現場倉庫	工事現場をしめた後共有工具、残材を会社に戻す	現場で使用時の工具、残材は会社に戻し、共有スペース、決められた場所で保管	〃	←	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	→	○	継続実施
7	グリーン購入	生活雑貨・文具の購入		エコマーク、グリーン商品の優先購入	鈴木	←	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	→	○	継続実施

7. 環境経営の取組結果の評価　次年度の取組の内容

令和　6年　6月　21日

【評　　価】

- **基準年を令和2年度とする。**
- **CO2排出量の削減**(電力の排出係数は、中部電力ミライズの令和3年度の調整後排出係数0.388を使用)
  - 今年も電力購入量は減らすことが出来なかった。
    照明をこまめに切ることや、パソコン・コピー機の待機電力を減らすよう努めている。
    又、空調は1時間くらいの退出なら、再稼働電力を考えつけたままで留守にしている。
    この様な人的な省エネ行動は充分行えていると思うので、今後は外気温の遮断の対策を工夫しようと考えている。
  - 感染症対策が軽くなり、部屋の扉を閉めるなど、冷房効率は少し良くなっていると思う。

【総　　評】

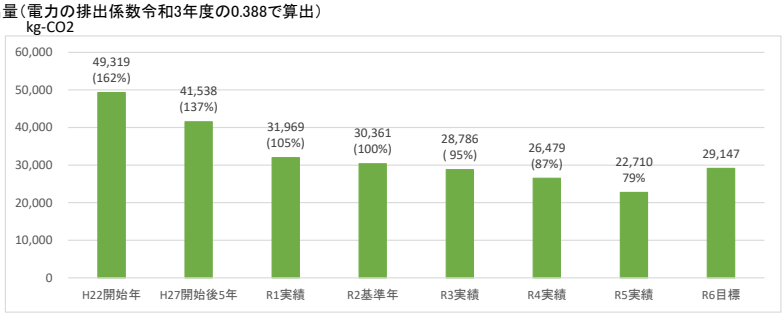
- 令和5年度は、工事現場が当社事務所の近くにあり、3人(3台)も通勤車両が有ったにもかかわらず、
  車両燃料の減少が見られた。
  やはり、経営面から見ても経済的だったと思う。
- 西部支店は、経営効率を考え3月末で無人となった。以降、建物内の水道は使用禁止とし、敷地内の生垣の
  メンテナンス用のみとした。その為に3月末に浄化槽の清掃、点検を行い水栓をしめた。
  やがて、この地区の下水が整備されるか、事務所機能を再開するまで建物内で水を使う事は無い。
  ただし防犯用として電気は止めていない。

※　次年度も同様に取り組むものとする。

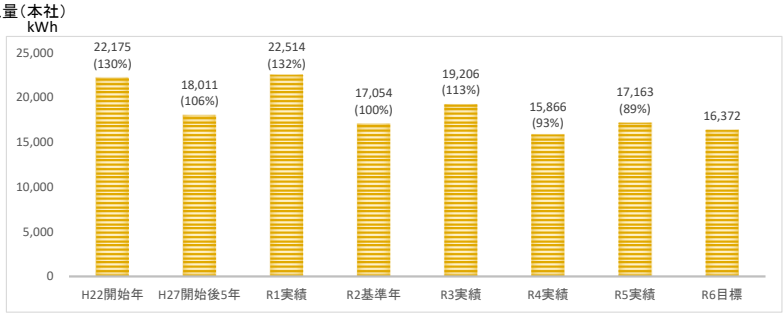
8. エコアクション21　環境経営目標の取組結果と目標

実績値の（　）内は目標達成率

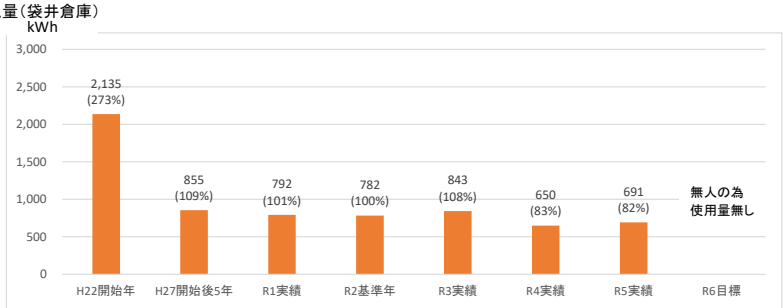
CO2排出量（電力の排出係数令和3年度の0.388で算出）



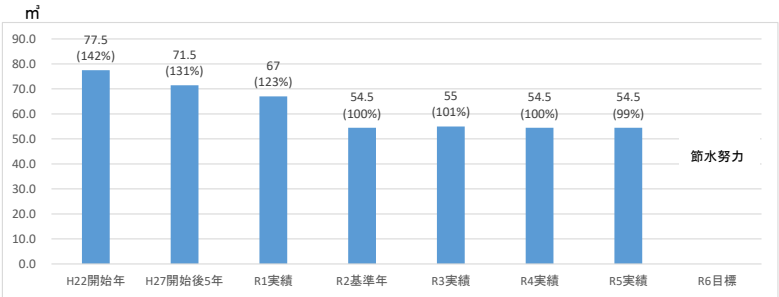
電気購入量（本社）



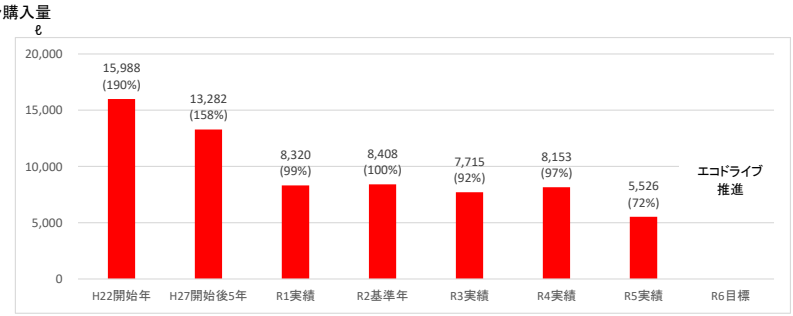
電気購入量（袋井倉庫）



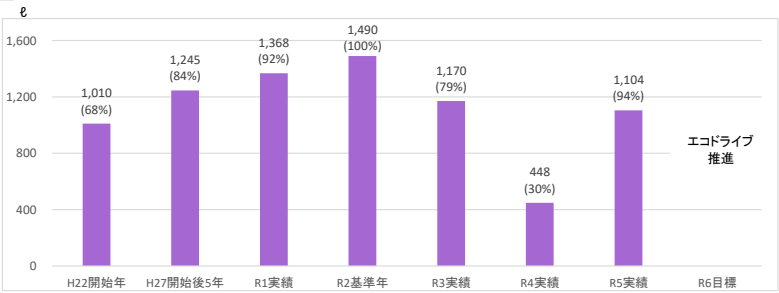
水使用量



ガソリン購入量



軽油購入量



9. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟の有無

令和　6年　5月　7日

①下記のリストに従って遵守確認評価した結果、違反はありませんでした。　　総括確認者　鈴木　朝美

法令の名称	規制項目	点検確認者	遵守状況
廃棄物処理法	産業廃棄物保管所の表示と産業廃棄物の分別	鈴木　朝美	表示板有り 7品目に分別
	処理業者との委託契約締結書の保管	〃	既存11社
	マニフェストの管理、保管、交付等状況の報告	〃	電子マニフェストの為不要 (受渡確認表)の保管
	産業廃棄物処理先の現地確認	鈴木　朝美 各件名担当者	既存取引業者5社 各担当者が確認
廃棄物処理法 静岡県産業廃棄物の適正処理に関する条例 静岡市産業廃棄物の適正処理に関する条例	産業廃棄物処理先の現地確認等	鈴木　朝美 各件名担当者	既存取引業者5社 各担当者が確認
資源有効利用促進法	小形充電式電池の適正処理	鈴木　朝美	実施済
家電リサイクル法	テレビ、エアコン、冷蔵庫、洗濯機の適正処理	〃	実施済
建設リサイクル法	分別解体の計画、再資源化に関する書類の提出と保管	〃	実施済
	再資源化施設との委託契約の締結	〃	実施済
フロン排出抑制法	第1種特定製品の簡易点検の実施	〃	実施済
	第一種フロン回収量等に関する報告　回収量　30.3　kg	〃	令和6年4月4日　報告
	第一種特定製品フロン類回収工程管理表のF票の管理、保管	〃	実施済
	回収したフロン類の破壊登録業者への適正引渡し	鈴木　基永	実施済
浄化槽法	浄化槽の保守点検、10条清掃点検及び11条法定点検（水質検査）の委託と報告書の保管	鈴木　朝美	袋井倉庫にて実施済 保守点検:年2回 10　条　:令和5年10月 11　条　:令和5年10月

＊　毎年5月に見直しを行う

②関係機関等からの違反指摘又は利害関係者からの苦情、訴訟等の問題は、過去3年間ありませんでした。

10. 代表者による全体評価と見直しの結果

代　表　者
令和　6年　5月　7日

	項　　目		確認　：（必要の応じて評価・コメント記載）
1.見直 関連情報	1	エコアクション21文書	■　：環境経営目標の基準値を、令和2年度の実績としている。（令和4年度より見直し、新しい基準とした）
	2	環境経営目標及び経営目標達成状況	■　：目標値には届いたが、売上が減っている為、事業活動が減った為だと考えられる。
	3	環境経営計画及び取組実施状況	■　：社員全員が省エネ感覚を持っていて、普段から細かく気を配っている。
	4	環境配慮施工の推進状況	■　：今や空調機も省エネタイプになり、照明器具も本来の蛍光灯からLEDに変わり社会全体が、自然と節電になっている。
	5	環境関連法要求及び遵守状況	■　：違反の指摘は無かった。
	6	外部コミュニケーション、対応記録	■　：今回の苦情は無いがその場合の準備は出来ている。自治会の資源回収では、古紙（720kg）、アルミ缶(8kg)を出し近隣から評価をいただいている。（本社所在地の本通六丁目町内会と倉庫所在地の本通七丁目町内会に寄付している。）
	7	問題点の是正・予防処置の実施状況	■　：今回の記録は無いが準備は出来ている。
	8	その他	□　：

2.代表者 による 全体評価・ 見直し 指示	全体評価・コメント （環境経営システムの有効性、 環境への取組の適切性等）		今年度より、感染症対策が軽くなり、対策費用や手間が減らせるようになった。 それによって作業効率が上がった。当年度は市の物件の落札が1件有り、資格者の数も少ないので、 大型物件はそれだけに終わってしまった。 やはり社員は会社の宝であり、大切な財産だと実感している。	
	見直し項目		変更の必要性	「有」の場合の指示事項等
	1	環境経営方針	有　・　(無)	
	2	環境経営目標	有　・　(無)	
	3	環境経営計画・取組項目	有　・　(無)	
	4	実施体制	有　・　(無)	
	5	その他のシステム要素	有　・　(無)	
	6	その他（外部への対応等）	有　・　(無)	